

単3形、単4形兼用充電器 **NC-M47 ニッケル水素電池専用充電器**

取扱説明書(保証書は裏表紙に付いています)

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。

また、本書は充電器の保証書も兼ねていますので、大切に保管してください。



もくじ

安全上のご注意	1~4
各部のなまえ	5
電池の入れかた①	5
電池の入れかた②	6~7
充電のしかた	8
故障かな?と思ったら	9
充電に関する安全上のご注意	9
ニッケル水素電池は正しくお使いください	10
お手入れのしかた	10
仕様	10
アフターサービスについて	11
お客様ご相談窓口	12

**Ni-MH**

充電式電池のリサイクルにご協力を
ご使用済みの充電式電池は、貴重な資源です。
再利用しますので、廃棄しないで \oplus 端子にテープ等を貼付けて絶縁してから、充電式電池リサイクル協力店にお渡しください。



大豆油インキを使用しています

広げてお読みください。

2808

安全上のご注意(ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。)

●ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他人の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「危険」「警告」「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

表示について

危険	人が死亡または重傷を負う差し迫つた危険の発生が想定される内容。
警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
注意	人が重傷を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。

絵表示の例

	記号は警告: 注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。(例: ▲ 感電注意)
	記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。(例: ○ 分解禁止)
	記号は行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。(例: ● プラグをコンセントから抜く)

充電器に関する安全上のご注意

危険

「ニッケル水素電池」専用の充電器です

適合電池(10ページ参照)以外は充電しないでください。乾電池や他の充電式電池を充電すると液もれ、発熱、破裂することがあります。また直流水源として使用すると発熱、発火の原因となります。

お手入れは電源プラグを抜いてから

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、濡れた手で抜き差しがないようにください。感電やケガをすることがあります。

液もれた場合は使用しないで

もし、電池より液もれがあった場合は、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店にご連絡ください。

水洗いしないで

充電器を水につけてたり、濡らしたりしないでください。又、水に濡れたときは使用しないでください。感電、発熱、発火の原因になります。

分解したり、改造したりしないで

発熱、発火、感電、ケガをすることがあります。

△と□を逆に充電しないで

電池が使えなくなったり、液もれ、発熱、破裂することがあります。

ご使用は決められた電圧で

AC100Vを超えた電圧で使用しないでください。発熱、発火、感電、ケガの原因になります。

電子式変圧器に接続しない

充電器の電源として使用すると、発熱、発火のおそれがあります。

警告

本体に金属などを差し込まないでください。感電、発熱、発火の原因になります。

安全のため小児が使用の際には、保護者が正しい使用方法を充分に教えてください。また、使用中にも、正しく使用しているか注意してください。

乳幼児の手の届かない所で使用・保管してください。

毛布などが掛かった状態で使用しないでください。

注意

電源プラグの取り扱いについて

電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるい時は使用しないでください。感電、ショート、発火の原因になります。

充電時以外は、電源プラグをコンセントから抜いて収納してください。電源プラグを出したままにする、ケガの原因になります。

異常不具合が起きた時は、電源プラグをコンセントから抜き、お買いあげの販売店にご連絡ください。

発熱体の近くで充電や放置をしないでください。充電器の熱変形や電池の液もれ、発熱、破裂の原因になります。

重いものをのせたり、落としやすいところや磁気、ほこりの多い場所に置かないでください。ケガ、発熱、発火、電池の液もれ、破裂の原因になります。

0°C~40°Cのところで充電してください。これ以外の温度のところでの充電は、電池の液もれ、発熱、破裂の原因になります。

充電器に電池を入れたり取りはずす時は、接点などに触れてケガをしないよう注意してください。

充電器に電池を入れたり取り出す時は、接点などに触れてケガをしないよう注意してください。

ニッケル水素電池に関する安全上のご注意

危険

充電は専用の充電器を使用してください。

●電池の△と□を逆にして使用しないでください。

●中に投入したり、加熱しないでください。

●直接ハンダ付けしないでください。

●電池の△と□を針金などの金属で接続したり、金属性のネックレスやヘアピン等と一緒に持ち運んだり保管しないでください。

●変形させたり、分解、改造しないでください。

●電池の液が目に入ったときには、失明の原因になることもありますのでこすらずに、すぐにきれいな水で充分洗い、直ちに医師の治療を受けてください。

●電池の半部分を変形させたり、電池の半部分に設けたガス抜き穴をふさがないでください。

●電池を機器に組み込んだり、ケースに収納する場合は機器及びケースを気密構造にしないでください。

●電源コンセントや自動車のシガレットライターの差し込み口に直接接続しないでください。

注意

●電池に強い衝撃を与えたり、投げつけないでください。

●充電した電池と放電した電池を混ぜて使用しないでください。

●乾電池や容量、種類、銘柄の違う電池を混ぜて使用しないでください。

●直射日光の強いところや、炎天下の車内、火のそば、ストーブの前面などの高温の場所で使用・放置しないでください。

●2個以上組み合わせて使用する場合は、同時に充電して使用してください。

ご使用温度範囲

ニッケル水素電池

●放電(機器使用時) -5°C~50°C(eneloop)

0°C~50°C(eneloop以外)

●充電 0°C~40°C

-20°C~30°C

この温度範囲以外では、電池の性能や寿命を低下させる原因となります。

●使用機器によっては性能が合わないものがあります。
機器の取扱説明書や注意書きをよくお読みください。

●小児が使用の際には、保護者が取扱説明書の内容を教えてください。また、使用の途中においても、取扱説明書の通り使用しているかどうかご注意ください。

●使用する際に乳幼児が充電器や使用機器から電池を取り出さないように注意してください。

●新旧の電池を混ぜて使用しないでください。

●使用後は必ず使用機器のスイッチを切ってください。

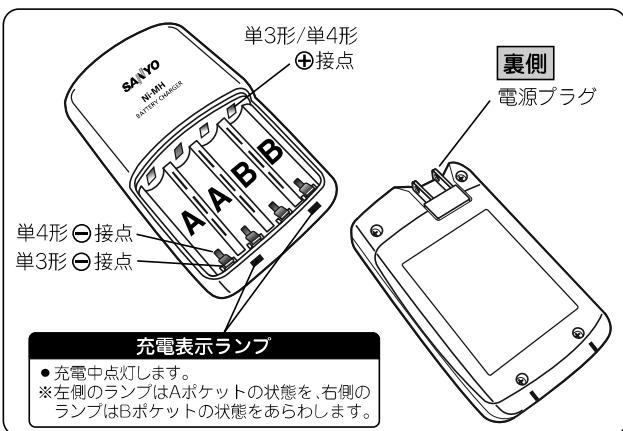
●電池を充電器に入れて保管すると放電しますので、入れたままにしないでください。

●電池を使用機器に長期間(おおむね1ヶ月以上)保管すると、放電することがあります。また電池の液もれやサビが発生することがありますので、使用機器から電池を取り出して保管してください。

●電池の端子が汚れたら乾いたやわらかい布でふき、端子をきれいにしてから使用してください。

●電池をお買いあげ後、初めて使用の際に、サビや発熱、その他異常と思われた時は、使用しないで、お買いあげ販売店にご持参ください。

各部のなまえ



電池の入れかた①

(入れかた)

- 充電器と電池の \oplus/\ominus の方向を合わせてください。
- 単3形電池の場合、右図のように \oplus 接点から電池を入れて、電池の \ominus 側を上から押し込んでください。
- 単4形電池の場合、単4形 \ominus 接点から電池を入れて、電池の \oplus 側が \oplus 接点の突起の下になるように押し込んでください。



(外しかた)

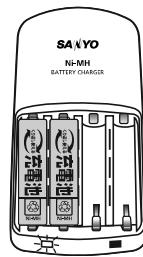
- 単3形電池の場合、電池の \ominus 側を \ominus 接点から外して取り出してください。
- 単4形電池の場合、電池の \oplus 側を \oplus 接点から外して取り出してください。

電池の入れかた②

電池は2個、または4個を、次のような位置に入れて充電してください。

単3形電池

2個の場合



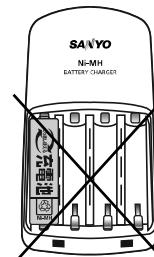
または



4個の場合



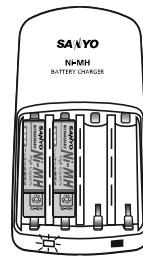
1個の場合



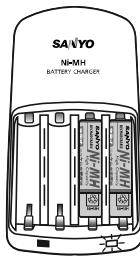
電池1個の場合、
どの場所に入れても
充電できません。

単4形電池

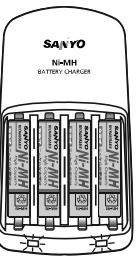
2個の場合



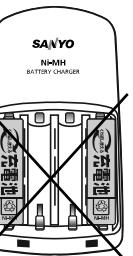
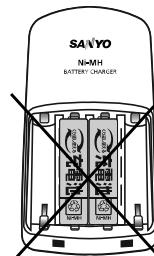
または



4個の場合



2個の場合



電池2個の場合、
図のような入れかたは充電できません。

単3形/単4形電池

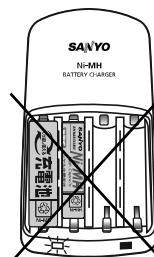
単3形電池と単4形電池を同時充電



または



片側に単3形と単4形



単3形電池は
約半分しか充電
できません



電池3個の場合、その
うち2個充電できます。
図の場合、左側2個は
充電できますが、もう
1個は充電できません。

充電のしかた

1. 電池を入れます。

- 必ず本機に適合した電池を入れてください。
- 入れかたは「電池の入れかた①」(5ページ参照)、「電池の入れかた②」(6~7ページ参照)の順を参照してください。
- 電池を使いきってから充電することをおすすめします。

2. 電源プラグを矢印の方向に引き起こし、AC100Vのコンセントに差し込みます。

- 充電表示ランプが点灯することを確認してください。
- 左側のランプはAポケットの状態を、右側のランプはBポケットの状態をあらわします。

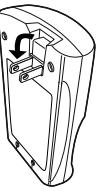
3. 所定の充電時間経過後、充電器をコンセントから抜いてください。

- 充電時間は「仕様」の項(10ページ)を参照してください。
- 充電表示ランプが点灯中でも所定の充電時間になれば、充電器をコンセントから抜いてください。
- そのまま充電を続けた場合でも一定時間が経過したら、充電表示ランプが消し、自動的に充電が止まります。とはいっても電池を長くお使いいただくために所定の充電時間での充電終了を推奨します。

4. 電池を充電器から取り出してください。

- 電池を充電器に入れて保管すると放電しますので、入れたままでしないでください。

5. 電源プラグを倒し収納してください。



故障かな?と思ったら

下記「対処の方法」で解決しない場合は使用を中止して、お買い上げの販売店または「お客さまご相談窓口」まで問い合わせください。

現象	原因	対処の方法
充電表示ランプが点灯しない	電池が充電器に正しく挿していない	●ニッケル水素電池を正しく確実に入れる ●印の極性を合わせる 「電池の入れかた①」を参照して電池を正しく入れる
充電器のAポケットがBポケットに電池が1個しか入っていない	「電池の入れかた②」を参照して正しい位置に電池を入れる	
電池と充電器の接点の接觸が悪い	乾いた布や綿棒などを使って、電池の印、印、および接点の汚れを拭き取る	
電源プラグの差し込みがわるい	電源プラグを確実に起こし、奥まで差し込む	
電源プラグの接触がわるい	別のコンセントに差し込む	
電池の使用時間が短くなっている(同じ電池を使っていて)	電池と使用機器の接点の接觸がわるい	乾いた布や綿棒などを使って接点の汚れを拭き取る
充電器や使用機器に入れで保管した電池を使用した	充電池を再度充電する(電池を充電器や使用機器に入れて保管する上、放電します)	電池を充電器や使用機器に入れて保管する上、放電します
電池の寿命または異常な電池が混じっている	いったん放電し再び充電を行なうと回復しない場合は新しいニッケル水素電池に交換する	
電池があたたかい	充電中におよび充電終了直後の電池である	しばらく待ってから電池を取り出す(異常ではありません)

充電に関する安全上のご注意

- ホットカーペットの上やストーブの前で、直射日光の強いところ、炎天下の車内など、高温になる場所で充電しないでください。また毛布などをかぶせた状態で充電しないでください。
- 充電が完了した電池は繋げて充電しないで、機器などでご使用になってから再び充電してください。

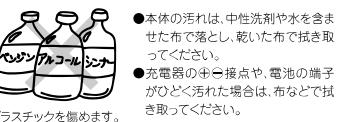
ニッケル水素電池は正しくお使いください

1. ニッケル水素電池の充電について

- 「eneloop」以外のニッケル水素電池を初めてご使用される場合、必ず充電を行なってください。また、長時間使用しなかった場合、充分に充電されないことがあります。そのときは2~3回充放電を繰り返してください。

2. ニッケル水素電池を使用される場合は、「ニッケル水素電池に関する安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく安全にご使用ください。

お手入れのしかた



仕様

入力電圧	AC 100V 50~60Hz 5VA	外形寸法	118×72×32.5mm
出力	DC2.4V 単3形 150mA(X2) 単4形 90mA(X2)	質量	約100g(電池別)
充電池			充電温度範囲 0°C~40°C
ニッケル水素電池			充電時間
単3形 HR-3UTG(Min.1900mAh)			約13時間
eneloop 単4形 HR-4UTG(Min.750mAh)			約9時間
単3形 HR-3UND(Min.1600mAh)			約11時間
単4形 HR-4UA(Min.700mAh)			約8時間

●上記の充電時間は使い切った電池を満充電する場合の充電時間の目安です。

●電池の充電や周囲温度によって充電時間は変化します。

●仕様および本機は、性能改良のために予告なく変更することがあります。電池の最小容量をMin.

*JIS C 8709 2007(7.2.1)の充放電条件に基づき、電池の最小容量をMin.

●eneloop(エネループ)ホームページ
<http://www.sanyo.co.jp/eneloop/>
電池なぞぞアカデミーホームページ
<http://www.sanyo.co.jp/cs/academy/>

アフターサービスについて

■保証書について

- この商品には、保証書が付いています。お買い上げの販売店で所定事項の記入、及び印紙の貼り付けをしてください。
- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。万一故障した時は、内部構機をさわらぬお買い上げの販売店に修理をお申しつけてください。保証書の記載内容により修理いたします。詳しくは保証書をご覗ください。
- 保証期間終了後の修理についても、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お査みのご要望により有料修理いたします。

■サービスを依頼される時

- ご使用中、少しでも不審な点やふだんと変わった状態に気づいた時は、ただちに使用を中止し、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
- アフターサービスについてご不明の場合は、その他当社商品についてのご相談、お問い合わせは、お買い上げの販売店が、当社「お客さまご相談窓口」にお問い合わせください。

愛情点検

5年以上ご使用の場合はとくに支障がなくても安全にお使いいただかなくてお買い上げの販売店で点検されるようおすすめします。点検・修理についての費用など詳しいことは販売店にご相談ください。

■修理料金

東京・甲信越地区	050-3111-2222
東海・関西地区	050-3111-2233
北陸・東北地区	050-3111-2244
近畿・北陸・四国地区	050-3111-2255
中部地区	050-3111-2266
中国地区	050-3111-2277
九州地区	050-3111-2288
沖縄地区	098-944-9018

お客さまご相談窓口

■まずはお買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へおし出ください。転居や離婚などご移りの場合は、転居の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談 <三洋電機株式会社 お客さまセンター>

受付時間：(365) 9:00~18:30

総合相談窓口 050-3116-3434

*上記番号を用いてお問い合わせの場合 大阪(06)-6994-9570にあわせてください。

*郵便便またはFAXでお問い合わせの場合 三洋電機株式会社 お客さまセンター 〒570-8677 大阪府守口市京阪本通2-5-5 FAX: 大阪(06)-8994-9510

家電商品の修理サービスについてのご相談 <三洋電機サービス株式会社>

受付時間：月曜日～金曜日 9:00~18:30(7月～8月は 4:15~19:30 土曜・日曜・祝日 当日休日 9:00~17:30)

修理相談窓口

東京・甲信越地区	050-3111-2222
東海・関西地区	050-3111-2233
北陸・東北地区	050-3111-2244
近畿・北陸・四国地区	050-3111-2255
中部地区	050-3111-2266
中国地区	050-3111-2277
九州地区	050-3111-2288
沖縄地区	098-944-9018

(※)沖縄地区的受付時間：月曜日～土曜日 9:00~17:30(日曜・祝日及び当社休日を除く)

持込み修理および部品についてのご相談 <三洋電機サービス株式会社>

受付時間：月曜日～土曜日 9:00～17:30(日曜・祝日、当社休日を除く)

専門用品の持込み修理および部品のご相談については、各地提携店(サービスセンター、サービスステーション)で承っております。農業用の風呂は別途一括して販売しております。

お問い合わせ窓口は各販売店の窓口になります。

お問い合わせ窓口で修理を受けた際は、修理料金は、修理・サービスに掛かる費用・お買い合せおよび修理料金の合計額で算出されます。

修理料金

●お問い合わせ窓口で修理を受けた際は、修理料金は、修理・サービスに掛かる費用・お買い合せおよび修理料金の合計額で算出されます。

お問い合わせ窓口で修理を受けた際は、修理料金は、修理・サービスに掛かる費用・お買い合せおよび修理料金の合計額で算出されます。

●修理料金

●修理料金